

2014.01.27

どんがめ、熊高、加布里漁港のカキ小屋で新年会

2014.01.27.13:33





11:44加布里駅前 タクシー組（セレブ）とテクシー組（ボンビー）に分かれて加布里漁港に向かう。

加布里漁港にはカキ小屋が「住吉丸」と「ひろちゃんカキ」の2店あり、炭焼の「住吉丸」に向かう



12:36

柴田さん

坂田君

村岡君

坂田君持参のおにぎり2.0個



美味しいものは笑顔をつくる。定説





焼きもの	
焼かき(特大)	1200円
焼かき(特大)	1000円
焼かき(中)	800円
焼かき(小)	200円
焼かき(特大)	1000円
焼かき(特大)	1500円
焼かき(特大)	1800円
焼かき(特大)	2000円
焼かき(特大)	2500円
焼かき(特大)	3000円
焼かき(特大)	3500円
焼かき(特大)	4000円
焼かき(特大)	4500円
焼かき(特大)	5000円

加納屋 餅巻
1000円

工藤君

宮本さん

持参したオニギリ20個を
焼く能登原さん

小出さん

友寄さん

サザエさん

↑
坂田君が持参した
オニギリ20個

加納屋
餅巻

SUNTORY
PREMIUM
MALTS

SUNTORY
PREMIUM
MALTS



カキ、サザエ、ハマグリ、エビ、イカを焼く、レモンオニギリ、漬物、酒、ビール、ワインは持ち込み



焼きもの		サイドメニュー	
・活かき(特大)	1200円	・カキごはん	
(大)	1000円	・牡蠣しゅうまい (1個)	
(中)	800円	・牡蠣の天ぷら (1個)	
・活サザエ (大)	200円	・お茶・ジュース	お飲み物
・活サザエ(中)	150円	・缶ビール	
・天然ほたて (大)	180円	・キリンフリー	
(特大)	200円	・酒(ウチカワ)	
・活サザエ (特大)	300円	・焼酎(唐・芋)	
・活サザエ (特大)	400円	・オリジナルの調味料	
・活サザエ (特大)	500円		

エビを手にしてにっこの能登原さんと小出さん

上手にサザエを開ける友寄さん

柴田さんの手は何を意味しているのか。

粒わか
092-2710-786

イカ

地方発送
承ります
お土産にどうぞ!!
かき付のり
1袋 ¥500



一息ついて余裕が出てきた。



黄色のウィンドジャケットと軍手（片手）を店が用意している

イカ(1枚) 350円
干物各種 400円 ~
イワシめんたい 150円 ~
350円

天ぷら
焼餅1台(麦・芋) 300円
オリジナルほん酢(大) 300円
オリジナルしょう油 100円
ペシャメルソース 80円
マヨネーズ 30円

お土産にどうぞ!!
加布思麦
味付のり
1袋 ¥500



坂田君撮影



ひろちゃんカキ



写真に入っていない能登原さんは
住吉丸でお買い物

13:55



合志

友寄

柴田

宮本

坂田

能登原

工藤

村岡

小出

ひろちゃんカキ

敬称略

全員9名が揃った。撮影は住吉丸の女子店員さん

腹ごなし、酔い覚まし？に景色の良い赤灯台まで散歩



セグロカモメ(背黒鷗)カモメ科 L=60cm



可也山365m

加布里漁港



可也山365m



サワラの干物(白い点々はゴミでなくゴマ)





加布里漁港の赤灯台に向かう

可也山365m

福岡県漁連糸島魚市場

福岡県漁連糸島魚市場





加布里漁港のアカカマスの干物の干場前で、後方は可也山365m



加布里漁港のアカカマスの干物の干場の前で（坂田君撮影）後方は可也山365m

可也山365m

カキやホタテの養殖用カゴ



可也山365m

青い空に青い海、この上ない良い天気
(日頃の行いが良いせいかな)

加布里漁港

第2種 加布里漁港

所在地 福岡県糸島市加布里

この漁港は、糸島市が管理する第2種漁港です。

管理に、管理者に届け出なく漁船以外の船舶が出入することはできません。

漁港施設の使用料等を徴収することは定められていません。

港管理者 糸島市

火気厳禁

糸島漁業組合

火気使用厳禁
花火禁止!!

糸島漁業組合





可也山365m

加布里湾

加布里漁港

後列左から村岡、友寄、宮本、工藤、能登原、坂田、合志
前列左から柴田、小出（敬称略）



可也山365m

加布里湾

後列左から合志、村岡、友寄、宮本、工藤、坂田
前列左から柴田、小出、能登原（敬称略）





海苔養殖場

可也山365m

可也山365m

牡蠣筏



セグロカモメ(背黒鷗)カモメ科 L=60cm



カワウ(河鵜)ウ科 L=82cm



防波堤から漁港を見る



女性陣はここで、アジやサバの干物、イカの一晩干しを買う

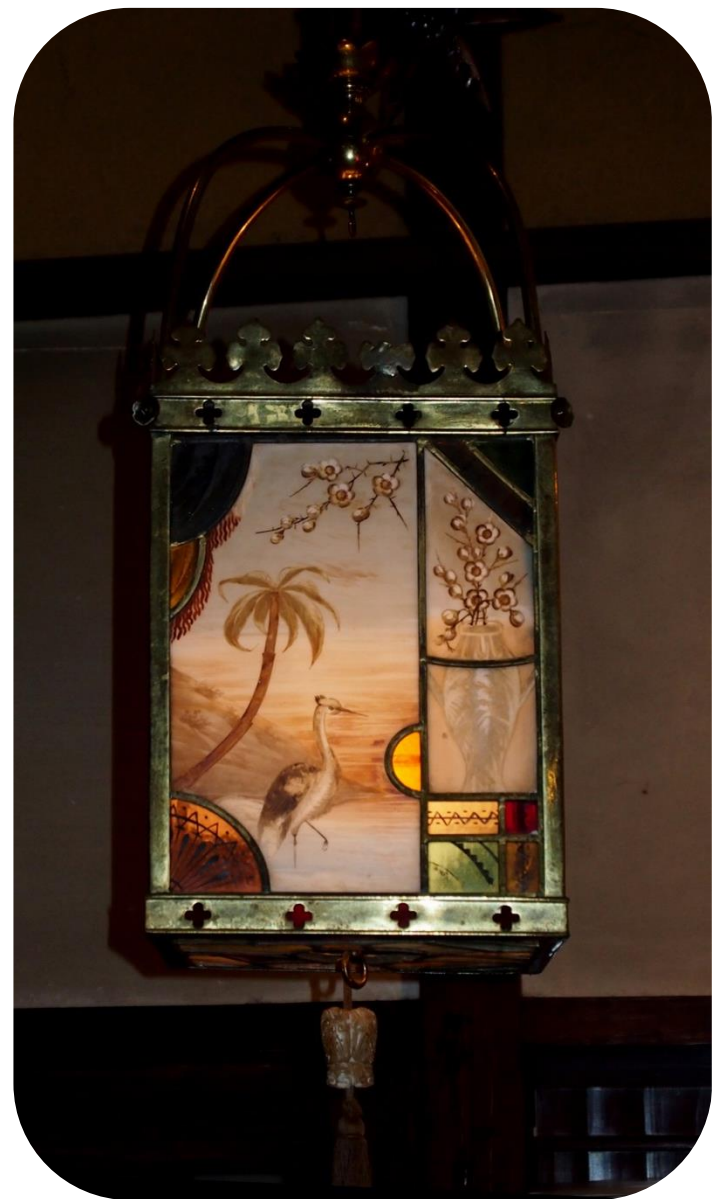


レトロな感じの喫茶店
「踵屋敷 (KIBISU YASHIKI)」



14:50喫茶店に入る

喫茶店のママさんの絵



お宝がいっぱい







我々の熊本弁を聞いて、懐かしいと話に来た78歳の心療内科のお医者さん
(現在は福岡県宗像市に住んでいるが、若いころは熊本市黒髪に住んでいた。)



これもママさんの絵



15:53 村岡君のいつものダジャレが出る瞬間（工藤君はまたかと予測がついて笑っている。）

工藤君

友寄さん

能登原さん

村岡君



可也山365m

16:26
加布里漁港





加布里駅に先着して余裕のタクシー組の4人